



俳優 今井雅之さんインタビュー

生い立ちをお聞かせください。

子どもの頃から武道が好きで、柔道、空手、少林寺等に明け暮れています。

何故、役者を目指したのですか?

中学1年生のころ、スティーブ・マックイーンとダスティン・ホフマン主演の映画「パビヨン」を見たのが、僕が俳優を志すきっかけとなりました。2人の演技に「何だこれは」「すぐーな」と、最後まで圧倒されっぱなしで、まさにハリウッド映画にノックアウトされたようなものです。

後輩達に向かって、メッセージをお願いします。

時々、講演会やトークショーに出演させてもらっています。以前、不登校の生徒たちばかりを集めた席で話す機会がありました。

その生徒たちの中に、とてもサッカーの上手な男子生徒がいたんです。彼は「サッカーに情熱を傾げ過ぎて落第寸前で、サッカーをやめて勉強に集中すべきか迷っている」と言っていました。

僕は彼に、一番したい事は何かと尋ねたんです。すると、「サッカーです」と。だったら、学校に通うしかないですね。

僕は「全教科100点を目指すのではなく、赤点ラインプラス1点を取る努力をして、あとはすべての情熱をサッカーに傾けろ」とアドバイスしました。その後、その男子生徒はサッカーを続けました。しばらくして、なんと16歳以下のサッカー日本代表チーム「U-16（アンダーワン）」の一員に選ばれたんです。

まず夢を持ち、そしてそれに向かって努力して欲しい。そして感謝の気持ちを忘れるべからず。

今井雅之オフィシャルブログ『今井雅之の押忍!』<http://ameblo.jp/i-masayuki/>



舞台『THE WINDS OF GOD』

今井 雅之

◆いまい まさゆき プロフィール
1961年4月21日生まれ 血液型O型
兵庫県豊岡市(旧:城崎郡日高町)出身
身長178cm、空手2段、柔道初段。
兵庫県立豊岡高等学校卒業後、
1980年4月陸上自衛隊に一般曹候補学生で入隊。1981年9月退職。
1986年3月法政大学文学部英文学科卒業。
舞台『THE WINDS OF GOD』(脚本・演出・主演)
平成3年度文化庁主催芸術祭賞
1996年日本アカデミー賞優秀助演男優賞受賞。
好きな言葉…押忍(押し切り耐え忍ぶこと)

祝 成人おめでとうございます!!

平成22年1月5日、徳之島 天城町B&G海洋センターにて行われました、天城町成人式に於いて局長が講演・演武を行いました。町長・教育長ほか関係者の皆様、大変お世話になりました。(成人祝いを行った所々で、好評だった模様です。) 尚、この度の講演に於きまして、天城町教育委員会 神田昌弘様、天城町水道課 柚木洋佐様、天城町商工水産観光課 祈清次郎様にご尽力・ご協力をいただき誠にありがとうございました。また、演武では善岡 竜也くん、重山 佳太くん、石 重幸くん、藤田 隆宏くん、貴島 雄一くんに参加していただきありがとうございました。



平成22年 成人式 天中校区 1月5日



平成22年 成人式 北中 西中校区 1月5日

闘牛『昭和49年生厄払い闘牛大会』開催!!

ロサンゼルス新撰組レストラングループ號



琉球白虎

突撃小白虎

花穂寅年会

ご声援いただいた多くの方々に厚く御礼申し上げます。

尚、『新撰組レストラングループ號』は、前田信一郎くんが率いる天城町青年部10名に譲り渡されました。今後の活躍にご期待ください。

大阪から村山盛忠様・香代子様、鎌倉から竹下ひとみ様、鹿児島から山川学様、山口里香様、吉満正弘様、副島藤良様、米永誓志様、福岡から川副嘉久様、牧尾誠様、奄美から福本豪敏様、豊原祐二様、ロサンゼルスからりょう様、各方面から徳之島まで応援に駆けつけてくださった方々本当にありがとうございました。

平成22年1月2日(土)伊藤観光ドーム(徳之島町亀津)で「昭和49年生厄払い闘牛大会」が開催されました。『ロサンゼルス新撰組レストラングループ號』は勝って当たり前の状況の中、なんと見事に敗北。かたや負けるかもしれないと思われていた稻幸乃助くんの牛『突撃小白虎』は、がむしやらに頑張りぬき、最後まで諦めずに勝ちをもぎ取りました。今回の闘牛大会から色々な事を学ばせて貰いました。むしろ、牛たちに有難うございましたと言いたいです。また、琉球白虎の牛主・古田正仁様、今回本当にありがとうございました。貴重な体験をさせて頂きました。牛に対する愛情の入れ方、思い入れ、忘れてかけていた事をまた思い出させて貰いました。これからも徳之島の伝統ある闘牛大会をもっと盛り上げてください。今後のご活躍を楽しみにしております。



舞台『THE WINDS OF GOD』



新満 あかり
(しんみつ あかり)
中学校2年生



仁木 寛太
(にしき かんた)
東京都
駒澤高校3年生



副島 瑞衣
(ふくしまわ るい)
鹿児島県
小学校6年生



西村 知恵子
(にしむら ちえこ)



小山 武仁
(こやま たけひと)
会計士
家族のこと。

頑張っているかいないかの判断は、自分ではなく他人がするものかもしれません、が、局長・お店が求めている形にするために、自分なりにがんばらうに走ってきたつもりです。

まだまだ勉強不足ではありますが、局長の指示にすぐに対応できるように、一歩前に、いや時には10分前?に慌てて(笑)準備してきた積み重ねが、自分の力になったと思います。知らない間に、飲食店に対するワンストップサービスを提供できるようになりました。

夢というコーナーなのに、自分の夢について書かずにいますが、局長と出会う前は、人生を賭けて叶える夢はありませんでした。仕事でも趣味でも「こんな会社を作りたいな。」「世界のいろいろなところに行きたいな。」「〇〇に住んでみたいな」というものはありませんが、今思うと夢ではなく、目標・欲望の方が近かったのかと思います。



寺地 拳四朗
(でらじけんしろう)
京都府
奈良朱雀高校
3年生



前花 周太
(まへはな しゅうた)
富山県
太閤山南中学校
1年生



福原 優
(ふくはら すぐる)

私は中学2年生です。私にはまだきちんとした将来の夢はありませんが、目標があります。

それは、たくさんの外国语を話せるようになることです。理由は私は英語を話すことが好きだし、外国人の友達の輪を広げたいからです。そして、外国へ行ってその土地の人とでもスムーズに話せるようになります。

先日、ある話を聞きました。それは、道に迷っていた外国人に自分から話しかけて助けてあげた。と言う話です。私もそのような時でもまずはやく対応できるようになります。

まずは、今覚えなくてはいけない単語や熟語、文法の勉強を、毎日つづけます。高校生になら留学する事が目標です。留学したら、積極的にコミュニケーションを取り、英語を上達させたいです。大学も国際関係の学部に進み、英語以外の外国语も学びたいです。

そして将来、留学で学んだ英語と大学で学んだ外国语を就職に役立てられたらうれしいです。

僕の兄(隆之助)は2年前から新撰組にお世話をしています。まさか兄が一人でアメリカに行くなんて想像もつきませんでしたが、父によると3年前、先に僕の哥が中学校を卒業したら渡米して、ロサンゼルスの「あさねぼう」という寿司バーに預けられる予定だったらしいです。しかしボクシング推薦で高校に合格し、ちがう道を進むことになり、米国の生活は延期になってしまいました。

僕の次の目標は、関西大学に進んでボクシング部を日本一にすること、個人では全日本選手権で優勝することです。そして、父に似ず小さく育ったので、その特徴を活かして将来は競艇選手になるのが夢です。僕の従兄弟も今競艇選手の道を歩んでいて、何回か応援に行くうちに自分の職業として考えるようになりました。

小学校から中学校まで勉強は1か2か通知簿がなかった僕ですが、高校、大学と進学出来たのもボクシング競技をやっていたおかげです。

その環境を作ってくれた両親と、僕を拾って下さった奈良朱雀高校ボクシング部の高見先生、丸山校長先生、関西大学ボクシング部コーチ陣、いろいろな方々にお世話になり大変感謝しています。常に次の目標を持ち続け、自分が大きくなることが恩返しだと思ってこれからも前進していくことを思っています。

中学生になって今僕が頑張っていることは、部活と勉強です。

部活はバレーボールで毎日あって大変ですが、休まず練習しています。中でも筋トレやランニングが大変ですが、最後まで諦めずにやってます。

部活から学んだことは、先輩への態度や言葉使いです。小学校の時は言葉使いなどあまり意識していませんでしたが、部活で色々考えるようになりました。

勉強も大変難しく覚える事も多くなり、また部活で疲れて宿題するのも大変ですが、最後まで諦めず両方とも頑張っていかたいと思います。

去年2月に約13年間働いた新撰組を退社し、翌月帰国しました。離れてから気付かされる事は多く、日本に帰って来てるからの私生活や仕事場など、自身の周りでできる事に対して新撰組の考え方の意義、その思いがすばらしいものだったと感じる瞬間が多くありました。

13年間の勉強せてもらった事や思いなどを短い文章で表現するのには難しいのですが、一言で言うと、自分にとっての新撰組は、考え方付く限りの感情をぶつける事が出来、それらを解説教えてくれた場所でした。

今年3月に東京都渋谷区にて自分の店を出す予定です。炭火を用いた焼き鳥屋です。新撰組に負けない店づくり、そして新撰組魂を日本の地でも自分なりの考えでお客様や周りの人達に表現、伝えていきたいと思っています。皆様、ご指導ご鞭撻よろしくおねがい致します。

そんな僕なので、まだ自分の夢はおぼろげにしか感じていません。「念すれば(=努力すれば)叶う」と言われますが、僕は努力すれば目標が叶うだけでなく、自分が想像した以上のフィールドに立って新しい夢を見つけることができると思っています。

以前、新撰組新聞にも載ったので、ご存知の方も多いかもしれません、アジアチャイナードスポーツの池間さんという方のお話を聞いて、「食べ物を大事にすること」「感謝の気持ちを忘れないこと」「一生懸命生きること」「自分の分け前をちょっとよいでよから分けたのです。

今まで目を背けてきたわけではありませんが、ちゃんと正面を向いて見ずに後回しにしてしまった世界の貧しい子供達や立場の弱い方達に対して自分として、新撰組グループとして何ができるのかを見つけていきたいと思います。

まずは、もっと力をつけて海外に進出して、そして世界をもっともっと勉強して、視野を広げて。

そして、自分の夢と、新撰組グループの経営理念の一つである「全世界への社会貢献」をダラセ、それを少しでも形にしたいと思っています。

(追伸)
この場をお借りして、L.A.のみなさんにお礼を言わせて下さい。誠の開店時、僕たちの力不足でどちらかがつくなった時に、家族がいる方まで自分たちのボーナスをカットしてまで、僕らに力を貸してくれたこと、それを初めてして誠の立ち上げ準備の時から、今までたくさんの力添えをくださってありがとうございます。少しずつではありますが体制も整いつつあります。今度はこちらが協力できるよう、より一層精進してまいりますので、これからも宜しくお願い致します。